

平成25年10月10日

伊賀市長
岡本 栄 様

東部地域住民自治協議会
会 長 今高 一三

旧上野商業高校情報経済科棟を改修して 地区市民センターに転用する方向付けについて要望書

【要望趣旨】

8月21日、市議会議員全員懇談会に於いて旧上野商校情報経済科棟を改修して上野東部地区市民センターに転用する方向付けについて要望致します。

情報経済科棟は築25年、老朽化している箇所も随所に見られ市民センターに改修（バリアフリー）するにしてもエレベータ（三階建の為）の設置、また1階にトイレがないので多目的トイレ等を含めての改修が必要になります。このように多くの改築等にかかわる費用を含め今後の維持管理費用を考慮すれば、校舎を解体・撤去をして更地にしたのち、市民センターを新築した方が望ましいと考えます。

よって、地区の要望に副った地区市民センターの新築を要望致します。

【要望事項】

1. 地区市民センター兼公民館の新築を要望します。（建築面積約 1,000 m²）
※ゆめが丘地区市民センターの建築面積は約 660 m²。
東部の人口 12,537 人、平成 24 年度東部地区市民センターの使用状況は 23,569 人（ゆめが丘の人口 4,543 人、市民センターの使用状況は 8,170 人）、東部地区市民センターの人口及び使用状況はゆめが丘地区市民センターの約 2.8 倍になります。地区市民センターの面積 1,000 m²はゆめが丘地区市民センターの 1.5 倍で決して過大な要求ではありません。
2. 地区市民センター兼公民館は、市の体育館と武道館、そして消防本部及び中消防署が隣接しており災害時の市指定避難所としての立地条件に恵まれています。災害時に炊き出し等ができる設備を備えていればコミュニティによる避難所センターとして運用が可能であり、災害時に消防本部の緊急施設として利用することもできます。
3. 地区市民センター兼公民館の今後の事業として、子育て支援、読み聞かせ教室など子どもを育む場、団塊世代の料理教室をはじめとした各種料理教室、高齢者が安心して憩える場所等が備わった施設を要望します。